

# 道院だより

No.27

金剛禅総本山少林寺 埼玉北浦和道院

2011年 4月2日(土) 発行

文責 道院長 梶谷 憲 皇

合掌

今回の、東日本大震災において、尊い命を失われた方のご冥福をお祈りします。そして、大切な家族、知人を無くされた方に心よりお悔やみ申し上げます。今後、一人でも多くの方の命が救われる事をお祈りいたします。

本当に大変な事が起きてしまいました。予想だに出来なかった大災害が、この私達の日本に起きてしまいました。大地震、大津波、原子力発電所の事故、世界的にみても、非常に大きな、未曾有の大災害です。しかし、そんな中、二次災害の危険性、放射能の危険性と果敢に闘いながら、今この瞬間も、懸命に自分の使命を果たそうとしている人達がたくさんいます。そういう人達に敬意を表したいと思います。命がけで、世の為人の為に働いているのです。本当に素晴らしいことだと思いますし、有難いことです。

しかし、今回、私はとても嬉しいと思った事があります。それは、この日本の惨事に対しての諸外国の反応です。どの国も、私達のこの日本のことを、褒め称える言葉に溢れています。「この困難において、誰もが冷静に行動している。」「略奪や暴動がない。」という賞賛や、「日本は今まで、多くの国に対して、援助等、最大限の貢献をしてきた。そんな国に対して、今度は世界中が恩返しをする番だ。」という励ましの言葉をたくさん耳にしたり、目にしたりしました。ベトナムからは、「怒鳴り合いもけんかもない。本当に強い国だけがこういた対応をできる。」というコメントが届いています。中国からも、四川省の大地震の時の日本からの救助隊が、犠牲者の遺体に対する態度に感動したという映像が流れていました。それは、瓦礫の中から遺体を掘り出し、その遺体を担架に丁寧に乗せて運び、全員で、遺体の周りで黙とうを捧げているというものでした。素晴らしい姿です。日本から危険地域に派遣されて、危険の中で懸命に働きながら、行動している方々は、自分の任務に、自覚と責任を持ち、日本人としての、人間としての、誇りを持って活動しているのです。嬉しいですね。先日、インターネットでそんな情報を見ていたのですが、嬉しくて涙が止まりませんでした。これこそ、私達日本人の素晴らしさなのです。今まで、国際的にも様々な貢献をしてきたと思いますが、その度に、「日本は金しか出さない。」とか「無駄なODA」など、せっかく私達の血税からの援助に対しても、冷やかな反応が多かったように感じていたのですが、世界の人達は、ちゃんと分かってくれていたのだなど、本当にうれしくなりました。

“情けは人の為ならず”、この諺の意味、私、中学生のころまで、その正しい意味を知りませんでした。「人に情けをかけることは、その人のためにならないからしない方がいい。」というように思っていました。しかし違うのです。正しくは「他のために何かをしてあげると、それは回りまわって自分に還ってくる。」という意味です。だから、人にはたくさん情けをかけておくと、自分に還ってくるから、日頃からそういうことをしておくこととよいということです。決して見返りを期待して行っているわけではなく、とにかく日頃から、“世の為人の為”に行動していれば、自分がこまった時には、きっと誰か手を差し伸べてくれるものです。

仏教では“善因善果、悪因悪果”と言います。「善い行いは良い結果をもたらす、悪い行いは悪い結果をもたらす。」ということです。小さい頃、「悪い事ばかりしていると罰が当たる」と、よく脅されたり、「お天様は必ず見ている」と励まされたりしたのですが、そういうことですね。

今、日本は様々な意味で、世界から注目されています。被災地で、この困難な状況の中で我慢強く闘っているたくさんの人たちの努力を無にするようなことを私達はしてはなりません。自分の事だけを考えるのではなく、他の人たちのことも考えながら、冷静に行動していかなければならないと思います。「奪え合



えば足りないけれど、分け合えば余る」ものです。節電や計画停電もその一つ。必要以上の買い急ぎによる商品の不足は、不安をさらに煽ります。

私達少林寺拳法は、“自己確立”と“自他共楽”をその教えの中心に置いています。“半ばや自己の幸せを、半ばは他人の幸せを”です。今こそ、まさにその時ですね。自分に何ができるのか。今自分にできることを考え、実行していくことです。辛い時こそ、人間の真価が問われます。頑張ってください。

## 連絡事項

### ① 信徒香資について

2011年度からの信徒香資について、次のようにお願いしたいと思います。本来なら、直接本山に納めていただくのですが、この震災等の影響で混乱しておりますので、4、5月は今まで通り、道院口座の方へ振り込み下さい。よろしくお願いします。

年少 (3000 円) 中学高校生 (3500 円) 一般 (4000 円)

### ② 4月の修練場所について

今回の大震災の為、当面、常盤小学校の体育館が使用できません。また、公共の施設も、夜間の使用は中止しているようです。そこで、しばらくの間、休日に、公民館を借りての修練とします。なかなか場所が確保できないため、いろいろな所での練習になり、また、足の不便もおかけして申し訳ありませんが、よろしくお願いします。練習に一度も参加できない方はご相談ください。

尚、今回の場所を確保するにあたっては、石川拳士に、忙しい中、御助力いただきました。ありがとうございます。

日	時	場 所	時 間
4月 2日(土)		浦和コミュニティーセンター多目的ホール	午前9:00～午後11:40
4月 9日(土)		領家公民館	午前9:30～午前12:00
4月16日(土)		南浦和公民館	午前9:30～午前12:00
4月23日(土)		六辻(むつじ)公民館	午後1:00～午後3:00
4月30日(土)		北浦和公民館	午後1:00～午後3:00
5月 7日(土)		常盤公民館	午後1:00～午後3:00
5月14日(土)		上落合公民館	午後3:00～午後5:00
5月21日(土)		大戸公民館	午前9:30～午前12:00
5月28日(土)		上落合公民館	午後3:00～午後5:00

※ 駐車場が少ない所や、ない所もあるようです。移動の際は、その旨ご確認ください。

※ 今後の体育館の使用状況がどうなるかわかりません。上記の場所も変更になる場合もありますので、道院ホームページ等で適時ご確認ください。

### ③ 各種大会の中止・延期について

5月のさいたま市民大会と、6月の県大会が中止になりました。また、10月の神奈川での全国大会は、来年への延期となります。